

BACCALAURÉAT TECHNOLOGIQUE

SESSION 2018

JAPONAIS

LANGUE VIVANTE 1

Séries **STI2D, STD2A, STL, ST2S** – Durée de l'épreuve : 2 heures – coefficient 2

Séries **STHR, STMG** – Durée de l'épreuve : 2 heures – coefficient 3

L'usage des dictionnaires et des calculatrices électroniques est interdit.

Dès que ce sujet vous est remis, assurez-vous qu'il est complet.
Ce sujet comporte 5 pages numérotées de 1/5 à 5/5.

Répartition des points

Compréhension de l'écrit	10 points
Expression écrite	10 points

Notion : Idée de progrès

テキスト1：リニア¹の時速603キロ ギネス世界記録²に

山梨県の実験用の線路で走行テストを続けているリニアモーターカーが、今年4月に最高時速603キロを出しました。そして世界で最も速い鉄道としてギネス世界記録に認定されました。

5 JR東海は、12年後の2027年に品川～名古屋間を40分で結ぶリニア中央新幹線の開業を目指して、山梨県にある実験線で走行テストを続けています。

このテストで今年4月、時速500キロを超えて安定して走行できるかデータを取るため、初めて時速600キロを超えるスピードにいどみ³、最高時速603キロに成功しました。

10 この記録について、JR東海は、世界で最も速い鉄道として25日付でギネス世界記録に認定されたと発表しました。

これまでのギネス世界記録は、12年前の2003年にリニアが出した時速581キロで、今回は自分の記録を22キロ更新した⁴ことになります。

NHK NEWS WEB (2015年6月26日) より

テキスト2：リニア中央新幹線

15 電磁石⁵の力で約10センチ浮き上がって走行する、時速約500キロの次世代高速鉄道。昨年10月に国土交通省⁶が許可し、12月に工事⁷が始まった。品川～名古屋間の286キロのうち約86%はトンネルか地下を走る。

朝日新聞朝刊 (2015年11月18日) より

¹ リニア（リニアモーターカー）：train à sustentation magnétique.

² 記録：record.

³ いどむ：relever un défi.

⁴ 更新する：renouveler.

⁵ 電磁石：électro-aimant.

⁶ 国土交通省：Le ministère du Territoire, des Infrastructures, des Transports et du Tourisme.

⁷ 工事：travaux.

テキスト3： 2027年開業なるか？リニアの行く手をそばむ⁸最難関⁹

2027年の開業を目指す「リニア中央新幹線」。品川～名古屋間約286キロのうち、工事の最難関といわれている南アルプストンネルの工事が2015年12月18日、山梨県側の「山梨工区」で始まった。

標高¹⁰3000メートルぐらいの山々がある南アルプスを通って、山梨、静岡、長野の3県にまたがる全長約25キロの長大トンネルは単に長さだけでなく、トンネルまでの深さも1000メートル以上に達する難工事だ。

難工事が予想されるこのトンネルの工事が始まったのは、南アルプストンネルの工事の成功が、今後のリニア建設全体のカギをにぎるからだ。

リニア中央新幹線は品川駅を起点に、名古屋駅まで行く全長約286キロを結ぶ路線¹¹。超電導¹²リニアが全線を最速40分で結ぶ予定だ。全線のうち約86%にあたる246キロはトンネル。その中で最も長いのが南アルプスの25キロのトンネルだ。工事期間は2015年8月27日から、2025年10月31日までの約10年間、122ヶ月だ。

東洋経済online（2016年1月4日）より

⁸ 行く手をそばむ：empêcher, troubler.

⁹ 難関：difficultés.

¹⁰ 標高：altitude.

¹¹ 路線：ligne.

¹² 超電導：supraconductivité.

TRAVAIL À FAIRE PAR LE CANDIDAT

I. COMPRÉHENSION DE L'ÉCRIT

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numérotation.
- 2) Ils composeront des phrases complètes sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

次の質問に日本語で答えてください。

1. この3つのテキストは、何の計画について説明していますか。
2. テキストによると、この計画の難しい点は何ですか。
3. この計画により、どこからどこまで40分で行けるようになりますか。
4. 工事は南アルプストンネルから始まりました。それはどうしてですか。
5. 南アルプストンネルの工事の難しさをテキストから2点あげてください。
6. JR 東海が認定された「世界で最も速い鉄道」のギネス世界記録について、下の表を書いてください。(A reporter sur votre copie)

何年に認定されましたか。	時速何キロですか。
年	
年	

7. この計画にあてはまらない特徴はどれですか。次の中から選んでください。
 - (1) 全長 286キロです。
 - (2) 2027年に完成予定です。
 - (3) 全長の 86% は海中トンネルを走ります。
 - (4) 電磁石の力で約 10センチ浮き上がって走ります。

II. EXPRESSION ÉCRITE

Afin de respecter l'anonymat de votre copie, vous ne devez pas signer votre composition, citer votre nom, celui d'un camarade ou celui de votre établissement.

Traitez les deux sujets suivants en 300 signes environ. Vous indiquerez distinctement sur votre copie le numéro des sujets.

- 1) リニアモーターカーがあったら、あなたはどこに行きたいですか。それは、どうしてですか。(100 signes)
- 2) テクノロジーの力の長所と短所を、リニアモーターカー以外の例を使って説明してください。(200 signes)